



## お掃除ロボットをいただきました!

今春、公益社団法人松江法人会様より、お掃除ロボット「iRobotクリーナー」を寄贈いただきました。現在、センターひまわりで使用させて頂いております。ロボットが掃除をする光景が見る人には珍しく、活動中の利用者様や来客の方なども興味津々に眺めておられます。手の届かない所もきれいにしてくれて、大活躍中です。



Leaving  
Care News  
2017.06.01 No.128



〒690-0814 松江市東持田町1415  
社会福祉法人 千鳥福祉会  
TEL0852-24-8820(代)FAX0852-24-8825  
障がい者支援施設 持田寮  
多機能型事業所 ワークセンターフレンド  
多機能型事業所 L.C.C.ういんぐ  
共同生活援助事業所  
居宅介護等事業所千鳥福祉会ケアセンター大空  
相談支援事業所 ひまわり  
放課後等デイサービスばすてる  
URL <http://www.tidori.org/>  
E-mail [chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp](mailto:chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp)



2017年5月28日(日)美保基地航空祭ブルーインパルス写真提供 左/多久和宏明氏・写真右/三島幸平氏



## 楽しく繋がりたい...

千鳥福祉会 理事長 山本 昌子

新茶の香りが懐かしい季節になりました。平素より、一方ならぬご支援を頂き誠にありがとうございます。心からお礼を申し上げます。今年度も、障がいがある方と一緒に楽しい時間を創る事を大切に、職員一同、法人の成り立ちを起点にベクトルをそろえて進みたいと思います。

先日、夏を前にした力強い山々を見ながら「山と海ではどっちが好きか」という話になりました。山...いやいや海だって空だって甲乙つけがたい...高い視点から眺めるのは最高です。先日、東京からの帰り、飛行機が着陸態勢に入った時、山、川、田畑、海、そこにへばりつく様にある家々を眺めました。1軒1軒、そして一人ひとり違う暮らしがある...全部大切なものですよね。何時ものことですがウルウルしました。

東京で聞いた講演の主題は「幸動力」。世紀を懸けた目的に向かう障がい者福祉には気の遠くなるような忍耐力が必要です。そして、1日8時間、人生の3分の1を費やす仕事...千鳥福祉会との出会いが「楽しく・わくわく」にならないものかと思ってきましたので、ヒントを見つけに出かけました。実現に向かう道のりは容易くないことの再確認でもあり

ましたが「思ってきたことは間違いじゃない」と自信が持てました。横河電気先代社長の言葉として紹介があったのですが『社長の夢にはもうついていけません』という社員の声に『仕事というのは2階建ての家なんだよ。全体を支える1階は、生活をする金を稼ぐためにある。それだけで何十年も働くことは凄いことだが、夢を見ることも必要で、そのために2階が要るんだ。夢だけでは家はつぶれてしまうけどな。』納得!

以前に「夢をもとう」という研修を企画したことがありましたが、それこそ1階が危なくなると萎んでしまいました。『仕事はライスワークとライフワークで成り立っている。ライスワークだけでは会社も社員も疲弊してしまう...その通りだと思いました。1人ひとりみんな違う人が集まって一緒に働くのが職場です。組織内に良いコミュニケーションを生み、達成感や充実感があればきっと毎日が楽しい。夢も夢ではなくなるかもしれない。人生の3分の1を大切に、「感」を「観」に高め、人生観につなげたいものです。今年も精いっぱい努力し、関わって下さる方と一緒に楽しい思い出をたくさん創りたいと思います。どうかよろしくお願ひいたします。

## 第16回サマーフェスタ7/16(日)

一人ひとり、みんなが輝くお祭り!

### 苦情受付報告 (平成29年1月~5月)

当該期間中の苦情受付件数は0件でした。今後も、真摯に対応していきたいと考えますので、お気兼ねなく、お申し付け下さい。なお、法人内、各事業所の苦情受付窓口以外に、下記にご相談頂くこともできます。

- 千鳥福祉会苦情解決第三者委員  
京 俊輔氏(島根大学法文学部福祉社会教室 准教授)  
TEL 0852-32-6239
- 島根県施設運営適正化委員会  
TEL 0852-32-5913

第16回千鳥福祉会 みんな輝くpiece! 2017  
**サマーフェスタ**  
2017.7/16(日) (会場) 持田寮・L.C.C.ういんぐ  
午後4時~午後8時30分 [前庭・体育館] 松江市東持田町1415

★歌唱王に出演! 地元期待の中学生 森本ゆりあ  
★川津ふるさと太鼓

●総合司会 宮崎美和子

抽選券引換券付!  
前売り 露店・緑日 共通チケット 1,000円 (50円券x22枚綴り)

●お問合せ 千鳥福祉会2017サマーフェスタ実行委員会  
TEL (0852) 24-8820

主催/千鳥福祉会・千鳥福祉会利用者自治会  
共催/平成ニュータウン子供会・千鳥福祉会家族会・千鳥福祉会後援会  
後援/持田地区自治会連合会・持田地区社会福祉協議会

# 管理者異動のごあいさつ

総務部(事業管理) 次長 江指 裕嗣

この度、6月1日付で総務部(事業管理)次長の職を拝命しました。主に人材確保や人材育成の仕事を担当します。

当法人も開設から四半世紀が経過し、事業所数も増え、必要とされる職員配置も増えてきました。反面、昨今の有効求人倍率はバブル期以来の高水準との事です。それに伴って、福祉現場の人材確保は今まで以上に困難さを増して来ています。不規則な勤務体制や所得水準が低いという課題などは、これから、新しく福祉の仕事に就こうとする人から見ると、二の足を踏む原因となっているようです。

しかしながら、福祉の仕事はマンパワーがあつてこそ、利用者満足や価値を生み出す事が出来る仕事です。利用者のみなさんのニーズに応えるにあたって、まずは人手の確保が出来なければ、質の高いサービスを提供するどころか、ちょっとした用事にも答えることができません。

そうした事を踏まえ、利用者満足を考えるのと同じくらいに社員満足を考えることが、良質なサービスを担保する事に繋がるはず。従事するみなさんが初めに抱いた、「障がいのある方の支援に当たりたい。」「誰かの役に立ちたい。」という思いを継続し、金銭的な報酬のみならず、「この仕事をしていて良かった。」と「報われ感」を感じてもらえるならば嬉しく思います。

当法人理念「あなただけの生き方を支援し続けます」が、サービスを利用される人だけのものにとどまらず、より多くの方の笑顔を生み出していくことが出来るものとなる様、微力ながら、新たな役割に取り組んでいきたいと考えています。

障がい者支援施設 持田寮 施設長 松浦 和志

平成18年3月にワークセンターフレンドが設立してから11年間、クリーニング作業を中心に就労支援に携ってきましたが、この度、6月1日付けで、持田寮の施設長に就任致しました。

平成3年に千鳥福祉会更生施設持田寮に入職。13年ぶりに、古巣に戻って参りました。

今と昔、福祉制度はがらりと変わり、より高い専門性が必要となってきた時代、利用者の皆様にとって楽しい人生にするためにはどうしたら良いのか? 持田寮スタッフと三つの「和」「輪」「話」を大切に、常に初心を忘れず業務を行っていきたく思います。どうかよろしくお願ひ致します。

多機能型事業所ワークセンターフレンド 管理者 人見 恵一

この度、ワークセンターフレンド管理者の任に就くこととなり、一言ご挨拶を申し上げます。

フレンドは「働くことに喜びや誇りを、共に感じ続けられるように支援します」を第一の方針として、利用者様と共に歩んで参りました。普段はクリーニング、ホテルベッドメイク、清掃作業など各自が責任感を持って仕事に取り組んでおられ、チャンスが訪れた方は就職という形で巣立って行かれています。

これからも、前管理者が中心となって築き上げた礎を大切に、利用者様と共に喜びや誇りを分かち合いながら、フレンドがさらに発展できるよう努力して参りたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。



## 運動会ボランティアさんの感想

今年は、持田公民館・野津館長様のご紹介で、島根大学の学生の方が5名、ボランティアとして来てくださいました。明るく元気で、皆さん積極的にこの運動会を盛り上げて頂き、本当にありがとうございました!

- 最初から大盛り上がりで、とても楽しかった。
- とにかく楽しかった。障がいがある方のボランティアは初めてだった。参加者も楽しそうで自分もワクワク。
- ボランティアは初めてだった。職員の皆さんが優しく、先輩も一緒だったので良かった。
- 競技も楽しかった。今回、ボランティアとして声を掛けて頂いて嬉しかった。
- 利用者さんの年齢幅が広いのには驚いた。
- 今回ボランティアをして学んだことが多かった。
- バタバタと交流が薄かったので、次回はもっと利用者さんと接したいと思った。
- 行事ボランティアの楽しさがよく分かった。普段の皆さんの様子を知りたい。普段の生活のボランティアもやってみたく思った。
- 次の機会では、チームに入って皆さんと一緒に競技に参加したり、チームの応援をしたい。もちろん、設営・片付けも行います。
- サマーフェスタにも参加したいと思いました。



多機能型事業所L.C.C.ういんぐ 河本 絵理  
青組チームリーダー

初めて運動会のチームリーダーになり、不安なことも多く、皆さんと協力して出来るのか...と置いていましたが、利用者様の思い、ご家族様の思いを受け止め、チーム一丸となつていい運動会にすることが出来ました。残念なことに青組は4位でしたが、順位に関係なく、皆さんのいい笑顔がたくさん見られたことが本当に良かったです。ありがとうございました! お疲れ様でした!



多機能型事業所L.C.C.ういんぐ 小川 耕一  
赤組チームリーダー

初めてチームリーダーとして指名を受けた今回の運動会は、初めての外部体育館での開催となりました。かなりの不安を持ってのスタートでしたが、会議を重ねながら見通しを付けることができ、各色チームリーダーに感謝いたします。

利用者様・保護者様・職員の色組分けや、競技にあてはめていくにあたって、利用者間の関係などに配慮することや、その他様々な意見、考えがあり勉強になりました。本番では、総括担当からの楽しさ推奨もあって、赤組は被り物で臨みましたが、白組の鳴り物応援にはびっくり。しかしこちら、応援団長の怒涛の盛り上げで応援ポイントをかなり頂くことができました。競技の方も絶えず2位につけ、1位を窺う順位で進んでいき、皆様のいきいきとした表情をずっと見ていただけに、最終2位となった時は、涙を抑えることができませんでした...。チーム全員、本当によく頑張ったと思います。利用者様の皆様、応援・競技にご参加頂いた保護者様、職員やボランティアの方々、最後に一生懸命リレーを走られたMさん感謝の気持ちでいっぱいです。お疲れ様でした。



多機能型事業所ワークセンターフレンド 竹内 朋宏  
白組チームリーダー

今年の運動会は、初めて外部の体育館を借り、屋内行事として行いました。4月という事で計画・準備期間もあまりない状況でしたが、大きなトラブル等なく、無事に終わることが出来ました。

白組は職員のチームワークが抜群にいいと感じました。太鼓や法被持参で駆け付けた応援団長をはじめ、一人ひとりがとても気持ちのいい汗を流し、利用者さん達より本気だったかもしれません(笑)。自分自身、何度も運動会に参加させてもらっていますが、今回が一番楽しく、盛り上がったのではないかと思います。

運動会に参加された利用者・保護者の皆様、お手伝い頂いたボランティアの方々、また準備から当日まで関わった職員の皆さん、お疲れ様でした。感謝・感激!!



障がい者支援施設持田寮 福田 恵里香  
黄組チームリーダー

今回、久しぶりにチームリーダーをさせて頂きました。初めての外部体育館での運動会という事もあり、楽しみより不安の方が大きかったですが、皆さんのいきいきとした姿、自分たちのチームを一生懸命応援する姿や、競技ごとに一喜一憂する様子を見て、自分自身も皆さんと一緒に楽しみながら参加することが出来ました。

ご協力頂いたボランティアの皆様や、ご来場・ご参加くださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。